

北海道学び推進月間の取組

檜山教育局
平成30年12月3日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介いたしますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 今金町立今金小学校の取組

学校力向上・学校図書館活用をテーマとした教育研究会の開催

今金町立今金小学校では、11月2日に学校力向上・学校図書館活用をテーマに教育研究会を開催し、国語の公開授業を行うとともに「内容を的確に読み取り、表現の工夫、効果をとらえる子の育成」について研究協議を行いました。管内から89名の参加者があり、学校図書館を活用して読書の世界を広げる工夫や、物語の世界を味わう工夫について、研究の成果と課題を確認したり、授業づくりの際にどのような力を身に付けるのか、



【国語の授業の様子】

そのねらいを明確にすることの大切さについて確認したりしました。さらに、天使大学教授鹿内信善氏による「子どもが読む力を高める、国語指導」と題した講演を行い、授業力向上及び学校図書館活用に向け、明日の実践につながる研究会となりました。

○ 北海道上ノ国高等学校の取組

町づくりをテーマとしたふるさと高校生議会の取組

北海道上ノ国高等学校では、生徒が議会制度を学ぶとともに、上ノ国町主催の「ふるさと高校生議会」に参加することで、地方自治や町づくりへの理解を深める取組を進めています。



【高校生議会の様子】

授業では、町住民課長による講話等を踏まえ、議会参加に向けての質問書の作成を行いました。そして11月15日に行われた「ふるさと高校生議会」では代表生徒が議員役として人口減少対策を

テーマに宿泊施設の新規設置などについて質問し、町長が答弁を行いました。また子育て支援、災害対策等について質疑応答が行われるなど、生徒の議会制度や町づくりへの一層の理解を深める取組となりました。

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 乙部町立乙部小学校5年 館山聖颯さん

「挑戦し、昨日の自分を 超えてみよう」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 乙部町立明和小学校4年 近藤彩乃さん

「見通しを 持つため予習は かせない」

今金町立今金小学校3年 伊藤煌泰さん

「ふみだせば、新しいこと、 学んだよ！」

北海道上ノ国高等学校1年 和田萌さん

「積み重ね 未来の自分に 贈る物」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。